

測定してこそ安全確認と対応が可能に 区は独自の放射線測定を拒否…



港区の放射線測定

福島原発事故は、収束の見通しすらたまたまず大量の汚染水の海中、地下水

政の責任です。意図的に過小評価するなどの3原則を守ることこそ行政の責任です。

「隠すな、うそをつくな、意図的に過小評価するな」の3原則を守ることこそ行政の責任です。

質問では、大きな不安が広がっている放射能汚染問題をとり上げました。

福島原発事故発生から6

日間に77万テラベクレル

という莫大な放射性物質が

放出。地面などに降下し、

東京の東部を中心に放射線

量の高い地点もあらわれ不

安の声が広がっています。

正確な情報の公表こそ大事

「隠すな、うそをつくな、

意図的に過小評価するな」

の3原則を守ることこそ行

政の責任です。

福島原発事故は、収束

の見通しすらたまたまず大

量の汚染水の海中、地下水

横山幸次

日本共産党荒川区議会議員団

区政報告
ニュース

429

2011年7月 3日
発行 日本共産党区議団

3802-4627

fax3806-9246

✉ arajcp@tcn-cat
v.ne.jp

町屋相談室

荒川区町屋5-3-5

3895-0504

✉ yoko1951@aol.jp

横山幸次区議のホームページを
ご覧下さい。
「横山区議」で検索して
下さい。

国保料値上げ…1週間で900件問い合わせ!

国保料値上げで一週間で約900件の問い合わせ、抗議が殺到。担当課では、毎年の値上げで保険料通知が届くと問い合わせが多いとのこと。国保料の毎年の値上げは、暮らしを直撃します。

問合せ件数	20日(月)	21日(火)	22日(水)	23日(木)	24日(金)	26日(日)	合計
窓口	150	140	100	90	85	15	580
電話	81	90	56	35	32	10	304
合計	231	230	156	125	117	25	884

への影響も心配です。今後、大気中への放射能漏れが絶えず、自治体独自の測定が必要。測定しなければ安全確認もできないし対策もたてられません。区として公園・児童遊園、保育園・幼稚園・学校はじめ区内各所の放射線量測定を行い公表するとともに、被爆に

ついての正確な情報を提供する

ることを求めました。

しかし区は、専門機関の

実施など理由に、かたくな

に独自測定を拒否していま

す。必要なことは、子ども

たちの生活場面を中心に自

治体によるきめ細かい測定

実施とその公表です。

—放射線の影響と対策—

緊急学習会

福島原発災害の危機

7月6日(水)

午後7時~8時30分

サンパール荒川

5階会議室

講師 野口 邦和 さん

日本大学歯学部
環境放射線学、放射線防護学



ぜひご参加下さい…

「放射能汚染」問題の波紋が三河島水再生センターにもブルーシートの残土に疑惑? 実はポンプ場建設工事でした

都内を含め東日本各地の下水処理施設の汚泥から相次いで放射性物質が検出されています。汚泥焼却後の溶融スラグからも高濃度のセシウムを検出、各地で行き場を失った光景が報道されています。そんなおり5中から京成線のガードをくぐった真正面に白の仮囲いがあり、その左にブルーシートで覆われた土の山が顔を見せていました(写真下)。隙間からのぞくと中に大量の土が積みまれています。場所が水再生センター(下水処理場)ということもあり「ひよつとして汚染された汚泥では?」との不安も。もっともなことです。間くと第二浅草下水道幹線ポンプ室工事が三河島公園の奥で行われていますが、その工事



で出た土の仮置き場だったようです。様々なところに原発事故の影響はあるだけに、三河島水再生センターの測定も含めた、きめ細かい測定と公表が大事ではないでしょうか。(横山幸次)

裏面 放射線測定、国保料値上げ、石巻へボランティア

定例法律相談

7月4日(月)
午後6時~8時

横山区議事務所

弁護士と横山区議が相談をお受けします。秘密は厳守します。お急ぎの場合は、北千住法律事務所の相談日などご紹介します。生活相談は、随時受け付けています。

TEL&FAX 3895-0504

不在時は、留守電へ、後で連絡します。

区役所控室 3802-4627

まぢの話あねこれ



早くも猛暑…高齢者に熱中症対策グッズを配布(区) 去年の経験からもエアコン設置や電気補助なども…

区の熱中症対策は…

- 予防カード 65才以上全員に配付
- デジタル携帯用温度湿度計
- 民生委員が一人暮らしひと声運動で訪問時に配付
- 冷スカーフ エアコンのない生保受給者・講演会参加者に配付



医師による講演会		
7月11日(月)14時～16時 サンプル荒川小ホール		
地域包括支援センターとの連携による予防教室		
南千住	7月20日(水)10時～11時	駅前ふれあい館
尾久	7月21日(木)10時～11時	男女平等推進センター
日暮里	7月22日(金)14時～15時	東日暮里3丁目ひろば館
町屋	7月25日(月)10時～11時	荒木田ふれあい館
荒川	7月28日(木)14時～15時	生涯学習センター

今年も猛暑が予想されています。すでに先月30日から今月12日までの2週間に熱中症で病院に運ばれた人は、全国で469人(東京25人)に上っています。

夏の電力不足が心配される中、無理な節電などによって熱中症にならないよう、注意を呼びかける取り組みが始まっています。

昨年23区で救急搬送された熱中症患者3370人。死亡者は136人で9割が高齢者です。そのうちわかっている

だけでも55人はクーラーがありませんでした。

今回は、熱中症対策グッズ配布や区施設を利用した「街かど避暑地」など実施します。あらゆる手だてが必要です。

一方、閉じこもりがちの方、病弱など外出がむずかしい方などは、「区施設：街かど避暑地」にも行けません。また、低所得者にはエアコン設置や修繕費補助、東電の電気代減免制度などが必要があるのではないでしょうか。



第32回あらかわの伝統技術展がはじまります

今年も荒川区内在住の伝統工芸技術保存者の方と荒川マイスター、区外招待者を含めて約60名の職人さんが集まる「あらかわ伝統技術展」が行われます。伝統工芸品の展示・実演・販売、体験コーナーなどの様々なイベントもあります。

日時 7月8日(金)～10日(日)10時～17時(最終日は午後3時)

会場 荒川区総合スポーツセンター(南千住6-45-5)

主催 荒川区・荒川区教育委員会・荒川区伝統工芸技術保存会・荒川史談会



脳ドック受診に2万円助成…7月から

荒川区は、7月から「脳ドック」への助成をはじめます。実施内容は以下のとおり…

事前申請(病院で 月 日に受診予定)

補助決定 受診時の領収書提出

負担額の2分の1で2万円を上限に振込み
 国民健康保険、後期高齢者医療保険の加入者で40才以上。現年度から前々年度まで保険料を完納していること。

4月1日現在で保険料滞納は、国保12222世帯、後期高齢851人あり、この方々は初めから対象外です。

皮肉なことに、この助成の一方で国保料の値上げが通知されています。毎年の値上げで滞納者は、増えるばかりです。やはり、値上げの抑制こそ優先されるのではないのでしょうか。

